

総務 常任委員会

厚生文教 常任委員会

●豊後大野市税条例等の一部を改正する条例の一部改正

令和元年10月1日以降に開始する事業年度に係る市民税法人税割の税率を、現在の標準税率の9・7%から制限税率8・4%に適用することとしたので本条例の一部改正をするものです。

●財産の無償譲渡

旧千歳高齢者生活福祉センター創寿苑、旧千歳在宅介護支援センター及び車庫をNPO法人福和会に無償譲渡するものです。

問 建物は無償譲渡だが、土地については有償貸付ではなく売却とした理由はなぜか。

問 これで確保された財源は特定の目的に使用されるのか。

答 提案理由には基本施策を掲げており、こういったものに充当するかはこれからになります。

答 有償貸付であると、将来にわたって責任ある施設の維持管理が必要になります。また、建物として価格あるものを無償譲渡するという意味で、土地については市民皆さまにご理解いただくためには、公正な価格で売却するのが正当であろうと考えております。

●豊後大野市奨学金返還支援基金条例の制定

奨学金の返還を支援することにより、安心して教育を受けることのできる環境をつくるとともに、豊後大野市への若者の移住・定住及び地元就業の促進を図り、もって活力ある豊後大野市を目指すことを目的として条例を制定するものです。

問 三重総合高校の支援対策の移行というが、移行する部分は何もないのでないか。

答 今までの制度が、そのまま移行して、三重総合高校に役立つかといえ、直接つながるものではないと思います。しかし、安心して働ける環境づくりという意味では、安心して高校で学べる支援にはつながると思います。

●令和元年度豊後大野市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

歳入の県支出金につきまして、新たに電算システムの業務委託料についての県支出金があります。

繰入金について、前年度からの繰越金が確定したので、基金からの繰入金はもう必要ないと判断して減額し、繰越金も計上していません。

歳出については、電算システムの業務委託料、共同電算の特別業務委託料基金への積立金、保護給付費等交付金返還金、そして諸支出金の一般会計の繰入金ということ、3億円の一般会計への繰り出しを計上していません。

問 基金の額は、どのくらい必要だと考えているのか。

答 過去、基金が5億円から2400万円まで急激に減少したという状況がありましたので、こちらとしては、5億円が基本的な安全圏と想定しています。

「付託議案の審査結果」

議案6件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決すべきとしました。

「付託議案の審査結果」

議案8件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決すべきとしました。

産業建設 常任委員会

●豊後大野市リバーパーク犬飼条 例の一部改正

現在リバーパーク犬飼施設の改修工事を実施中で、改修工事完了後における当該施設の使用料等の改定を行い、及び機能を充実させ、効果的に活用することで、本市の観光振興を図りたいので本条例の一部改正をするものです。

問 トイレは既存のまま大丈夫か。

答 既存のトイレが男女とも設置数で基準を満たしているので、予算の関係上新設はしません。

●令和元年度豊後大野市浄化槽施設特別会計補正予算（第2号）

歳入歳出それぞれ100万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ4525万3千円とするものです。歳出は、維持管理費の修繕料を100万円増額補正するものです。歳入は、前年度繰越金が434万3千円に確定したことにより、384万3千円を増額補正するものです。

問 修繕料を当初予算で見込めなかったのか。

答 当初予算では想定できなかった馬場処理場のスクリーンユニットなどの修繕が発生したため、今回の補正で計上しています。

【付託議案の審査結果】
議案5件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決すべきとしました。

人権擁護委員候補者の推薦

令和元年12月31日で任期満了となる現委員（4名）の後任候補者として推薦されます。

あべ さちよ
安部 幸代氏（再任）
【三重町】

いたい りょういち
板井 亮一氏（再任）
【大野町】

うちの たかふみ
内野 貴文氏
【三重町】

あだち かんじ
足立 完治氏
【犬飼町】

人事案件



任期 自：令和2年1月1日
至：令和4年12月31日